

## 24年度3月補正予算 緊急経済対策のあらまし

平成24年度の国の補正予算が25年2月26日に成立しました。  
それによりますと、総額13.1兆円のうち、緊急経済対策が10.3兆円をしめております。  
その目的としては、公共事業の積極的な実施により景気の底上げを図ることです。

そこで、甘楽町としましても、3月補正予算に14億円以上の大型補正予算を組みました。  
その財源としては、ほとんどを国補助金(市街地整備総合交付金、地域の元気臨時交付金)に依存しております。  
なお、従来の予算を減額した部分があるため、3月補正予算の純粋な増額は、13億8,740万円となっております。  
緊急経済対策部分の予算は、明許繰越を行い25年度に執行いたします。  
補正予算の内容として、参考に概要を示します。



### ◇補正予算における主な事業内容

【道路・都市整備関係】	事業費(単位千円)	事業内容
町道維持補修事業<緊急分>	3,300	道路ストック総点検業務委託を行います。
小幡地域における観光資源を活用した地域活性化事業<新規>	530,500	甘楽町歴史的風致維持向上計画に基づく緊急経済対策です。周遊拠点(道の駅甘楽)整備事業、歴史的風致形成建造物整備事業、小幡公園及び周辺道路整備事業などを行います。なお、この事業には、金井遠出居地区の道路整備事業も含まれています。
安全で安心して暮らすことのできるまちの実現(福島・白倉)事業<新規>	908,899	新規統合中学の建設が予定されている白倉地区及び福島地区を防災の拠点として整備します。新規統合中学校予定地の防災空間造成工事、中学校への通学路となる周辺道路の整備費用などを計上しました。福島地区では、神明山防災広場の整備を行います。